



きりんぐみだより

5歳児 きりん組 No.1

令和7年4月25日
田島わくわくこども園
担任 倉橋・姉崎

園庭に春の草花がたくさん生え、ぼかぼか気持ちのいい日が続くようになったと思えば、初夏のような暑さを感じる日があったりと服装選びが難しい春ですね。きりん組に進級し、一番大きいクラスのお兄さん、お姉さんになった子ども達は4月から始まった新しい保育室での生活に張り切っています。布団敷きや片付け、タオル当番、集会や誕生会の司会等、きりん組さんのお仕事はたくさんありますが、やる気満々に取り組む姿が見られます。

先日のわくわくなかよし会では司会をしたり、折り紙でペンダントを作ってプレゼントをしたりしました。司会は練習を始めた頃は少し自信がなくて声が小さくなることもありましたが、言葉を覚えたり、「大きな声で言うと、みんなによく聞こえるよ」等保育者が伝えたりすると、本番ではみんなが笑顔で楽しそうに司会をする姿が見られました。退場の時に小さいクラスのお友達がきりん組さんにタッチを求めると嬉しそうにタッチをしてあげていて微笑ましかったです。また別の日は、うさぎ組とのなかよしペアを作って、園庭で一緒に遊びました。小さい子に優しく声を掛けたり、手を繋いであげたり、一生懸命小さい子に関わっていく中で、「お兄さん、お姉さんなんだ」という気持ちが少しずつ芽生えてきたように思います。今年度は就学に向けての一年となります。様々な経験を通して、互いに思いやりを持ち、みんなで協力して、一人ひとりが自信を持って成長していけるように関わっていきたいと思います。



こいのぼりを作ったよ



細い紙をこいのぼりの形の紙にジグザグと動かしていく編み込みに挑戦しました！見本を見せると、「わあ〜かわいい！作りたい！」と目を輝かせていた子ども達。説明もよく聞いて、まずは3本してみました。少し難しい…と感じ、取り組む前から「わからない」「できない」と言う声が聞こえましたが、保育者と一緒に1本するとやり方がわかり、集中して取り組む姿が見られました。1本目はスムーズにできても2本目は1本目と逆からスタートすることが難しかったり、「できた！！」と完成しても実は目がとんでいたり…と何度もやり直しになってしまうこともありましたが、途中で諦めることなく、みんなが最後まで編めました。

今後も製作活動を通して、自分のイメージしたものを表現する力や、友達と一緒に作ることを楽しむ力を育てていきたいと思っています。

